

科目名	運動器障害理学療法学	担当教員	小林巧 山中正紀 小林匠 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	------------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	3年次	前期	2単位	講義

科目概要	運動器疾患に対する基本的な理学療法評価および治療を行うために必要な治識を身につけることを目的とする。骨折や靭帯損傷などの外傷、リウマチや関節症などの整形外科疾患に関して、「運動器障害基礎論」において学んだ各疾患の病態や医学的な治療法と「理学療法基礎評価学Ⅱ」で学んだ評価方法および評価手技に関する知識を統合して、運動器疾患の理学療法を行うための評価・治療理論を身につける。さらに運動器疾患の術前・術後におけるリスク管理を学習する。
学習目標	1. 代表的な運動器疾患に対する基本的な理学療法評価・治療の知識を身につける。 2. 代表的な運動器疾患に対する術前・術後のリスク管理に関する知識を身につける。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	肩関節 1	肩関節周囲炎・腱板損傷の理学療法	肩関節周囲炎・腱板損傷に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
2	肩関節 2	頸肩腕症候群・胸郭出口症候群の理学療法	頸肩腕症候群・胸郭出口症候群に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
3	肩関節 3	上腕骨骨折の理学療法	上腕骨骨折に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
4	肘関節	肘内・外側上顆炎・肘関節骨折の理学療法	肘内・外側上顆炎、肘関節骨折に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
5	手関節	前腕骨骨折の理学療法評価と治療	手関節周囲の骨折に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
6	脊柱	腰椎椎間板ヘルニア・変形性脊椎症・腰部脊柱管狭窄症・腰椎圧迫骨折の理学療法	代表的な脊柱疾患に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
7	股関節 1	変形性股関節症の理学療法	変形性股関節症に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
8	股関節 1	大腿骨近位部骨折の理学療法	大腿骨近位部骨折に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
9	膝関節 2	変形性膝関節症の理学療法 1	変形性膝関節症に対する理学療法の評価及び治療の基礎を理解する。	
10	膝関節 2	変形性膝関節症の理学療法 2	人工膝関節全置換術等の術後における理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
11	足部・足関節 1	足関節捻挫の理学療法	足関節捻挫に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
12	足部・足関節 2	アキレス腱炎・アキレス腱断裂の理学療法	アキレス腱炎・アキレス腱断裂に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
13	足部・足関節 3	扁平足障害・足部骨折の理学療法	代表的な足部疾患に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
14	スポーツ損傷 1	上肢・体幹スポーツ損傷の理学療法	代表的な上肢・体幹スポーツ損傷に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	
15	スポーツ損傷 2	下肢スポーツ損傷の理学療法	下肢スポーツ損傷に対する理学療法評価及び治療の基礎を理解する。	

評価方法	筆記試験(100%)
教科図書	運動器障害理学療法学テキスト 改訂第2版 (南江堂)
参考図書	病気がみえる vol.11 運動器・整形外科 (メディックメディア) 運動機能障害の「なぜ?」がわかる評価戦略 (医学書院) 関節機能解剖学に基づく 整形外科運動療法ナビゲーション (メジカルビュー社) 膝関節理学療法マネジメント (メジカルビュー社) 足部・足関節理学療法マネジメント (メジカルビュー社) 股関節理学療法マネジメント (メジカルビュー社) 運動器障害理学療法学 I・II 15 レクチャーシリーズ 理学療法テキスト (中山書店) クリニカルリーズニングで運動器の理学療法に強くなる! (羊土社)
学習の準備	運動器障害基礎論の内容および教科書の該当箇所を熟読しておくこと
オフィスアワー	在室時はいつでも可能
担当教員欄に※印を附した教員の 実務経験	